報道発表

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和２年７月１７日

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）について

文化審議会（会長　佐藤（さとう）　信（まこと））は，令和２年７月１７日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て，新たに１９６件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果，官報告示を経て，登録有形文化財（建造物）は，１２，８８１件となる予定です。

１．今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累　　計
登　録　数	１９６件 ２９都府県５４市町村(区)	１２，８８１件 ４７都道府県９７５市町村(区)

○時　代　別　　（件）

	江戸以前	明　治	大　正	昭　和	計
新規登録	２４	５５	３７	８０	１９６
累　　計	２，２８０	４，０８４	２，６２０	３，８９７	１２，８８１

○種　　別　　（件）

	産　業			交通	官公庁舎	学校	生活関連	文化福祉	住宅	宗教	治山治水	他	計
	1次	2次	3次										
新　規	0	42	33	8	3	7	0	5	71	23	2	2	196
累　計	118	1,353	1,622	513	229	392	336	412	5,751	1,860	210	85	12,881

（件）

	建　築　物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	１６３	７	２６	１９６
累　　計	１０，１８９	６５０	２，０４２	１２，８８１

２．今回の答申における主なもの

① 重厚な主屋をはじめ醸造関係の建物を多数残す

旧機那サフラン酒製造本舗主屋ほか９件　　新潟県長岡市

薬用酒であるサフラン酒の製造施設。通りに面して石垣を築き，正面に主屋を建てる。主屋は表に二列六室，裏に座敷及び三室を擁する広大なもので，切妻造りの玄関にはサフラン酒の看板を掲げる。衣装蔵は破風にサフランの花弁，開口部の扉に龍などの動物を色鮮やかな鏝絵で飾る。離れ座敷は二階建入母屋造りで唐破風玄関を付ける豪壮な構え。広大な敷地には醸造関係の土蔵などを多数残し，良好な景観を形成。

② 防火を意図した鉄筋コンクリート造の真宗本堂

浄福寺本堂　　新潟県上越市

明治の大火後，防火を意識し，鉄筋コンクリート造で建立された浄土真宗の本堂。桁行二四メートル，梁間一六メートルの規模で，エンタシス付の丸柱を配した向拝の両脇に，二階建の建屋を張出す独特の外観をもつ。一方，入母屋造り妻入りの大屋根や，内部を内陣，下陣にわける平面構成は，伝統的な仏堂の形式を伝える。コンクリートで重厚かつ優美な内外観をつくり出す。

撮影：山崎昭広

③ 国史跡武田氏館跡にある近代和風のもと料亭旅館

旧堀田古城園主屋ほか５件　　山梨県甲府市

甲府市の北部，国指定史跡の武田氏館跡の指定地内に所在するもと料亭旅館。主屋は平屋建寄棟造りで，庭に面してガラス戸を建て，背が高く，開放的な外観をつくる近代和風建築の好例。奥に北離れ，南離れ，茶室を並べ，茶室は平面を菱形とする数寄屋趣味の特異な建物。敷地北辺の景観を形成する長屋，表門である木戸門とともに一体として保存を図る。新築の展示棟とともに史跡のガイダンス施設として活用。

提供者：甲府市教育委員会

④ 藤井厚二の設計による洋画家・太田喜二郎の住宅兼アトリエ

太田喜二郎家住宅主屋兼アトリエ　　京都府京都市

関西の洋画界で活躍した太田喜二郎のアトリエ付住宅。太田は東京美術学校で黒田清輝に師事したのち，ベルギーに留学。京都帝国大学の建築学科で絵画講師を務め，同僚の建築家・藤井厚二に設計を依頼した。食堂を中心に，東に舟底天井の応接室とアトリエ，南にサンルーム，西に家政部を配し，とりわけ食堂の三畳大の上段や長椅子などの造り付け家具，内壁の幾何学的意匠に，藤井の作風がよく示される。

⑤ 近世から近代にかけて整備された豪農の屋敷構え

溝手家住宅主屋ほか９件　　岡山県都窪郡早島町

代々村役を務めた豪農の住宅。広大な敷地正面に長屋門を開け，前庭を挟んで主屋を建てる。主屋は江戸時代中期に遡るとされ，入母屋造り茅葺きの屋根に入母屋造り錣葺きの玄関を付した豪壮な構え。新座敷は良質な数寄屋風の普請で，ビリヤード場は本格的な洋風の設えを持つ。各土蔵は腰と四隅に海鼠壁を立ち上げた岡山県南部特有の意匠を持つ。本瓦葺きの長屋門とともに豪農の屋敷構えを一体として保存する。

⑥ 久留米城跡近くに建つ格調高い大学本館

久留米大学本館　　福岡県久留米市

旧制九州医学専門学校の本館として建築。九州に多数の作品を残した建築家・松田昌平の設計になる。平面はコの字型で，正面二階の中央に車寄玄関を設け，ロンバルティア帯で飾る。車寄上部を三連アーチ窓とし，両翼は三層を貫く二連のアーチ枠を並べ，矩形の窓を穿つ。内部は三階中央を大会議室とし，ほかは廊下の両側に事務室等を並べる。ロマネスク様式を基調とした格調高い大学本館。

＜担当＞　文化庁文化財第二課　　電話：03-5253-4111（代表）
課　　長　岡本　任弘
課長補佐　田井　祐子
登録部門　田中　禎彦，福田　剛史（内線 2797）
審議会係　川口　雅之，川村　昌由（内線 3160）

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
1	大嶽山興福寺書院及び庫裏	宮城県登米市	M中期／T11・S56改修	書院と庫裏を玄関で繋ぐ。書院は前後二列六室の基本形式とするが、座敷の床構えに色ガラスを用いるなど先駆的な試みを見せる。	建築物	宗教	2
2	旧菅野（かんの）屋勘兵衛（廻船(かいせん)問屋菅勘（かんかん）資料館）主屋	宮城県登米市	M22頃／S48、H20改修	登米市の中心部で廻船問屋を営んだ商家。主屋は通りに面した店舗の背面に接続し、庭に向けて開放的につくる。主屋の北、東に文庫蔵、穀蔵を建て、いずれも二階建ての土蔵造りで腰や下屋（げや）との取合いを海鼠壁（なまこかべ）とし、軒先まで漆喰（しっくい）で塗り込めた重厚な外観をつくる。	建築物	産業3次	1
3	旧菅野屋勘兵衛（廻船問屋菅勘資料館）文庫蔵		M23		建築物	産業3次	1
4	旧菅野屋勘兵衛（廻船問屋菅勘資料館）穀蔵		M32頃／H20改修		建築物	産業3次	1
5	旧山田本店（ヤマカノ醸造）商蔵	宮城県登米市	S前期	登米町中心部の通りに面して建つ。山田家は登米町長等を務めた地元の名士で、戦後、ヤマカノ醸造が山田家の遺構を受継ぐ。商蔵は腰を石張り、二階は海鼠壁とし、開口にガラス戸を建て庇（ひさし）を銅板被覆とするなど、隣接する文庫蔵とともに近代的な意匠をとる。南蔵、北蔵は土蔵造り二階建て切妻（きりづま）造りで海鼠壁で化粧する。規模の大きな土蔵造り二階建て切妻造りの醸造蔵、表構えを構成する表門とともに一体となって屋敷構えを形成する。	建築物	産業2次	1
6	旧山田本店（ヤマカノ醸造）文庫蔵		S前期		建築物	産業2次	1
7	旧山田本店（ヤマカノ醸造）北蔵		M後期		建築物	産業2次	1
8	旧山田本店（ヤマカノ醸造）南蔵		M前期		建築物	産業2次	1
9	旧山田本店（ヤマカノ醸造）旧仕込み蔵		T後期		建築物	産業2次	1
10	旧山田本店（ヤマカノ醸造）表門		S前期		工作物	産業2次	1
11	旧山田本店（角田屋）座敷蔵	宮城県登米市	S5	登米町中心部に建つ山田家の遺構で、庇に鉄製の支柱を使用するなど、近代的な素材と意匠を持つ土蔵造りの座敷。	建築物	産業2次	1
12	旧佐忠（さちゅう）商店（冨谷宿）店舗及び主屋	宮城県富谷市	M後期／S20代・同50代改修	奥州（おうしゅう）街道富谷宿にある商家。街道に南面して建つ土蔵造り桟瓦（さんがわら）葺きの店舗は、正面に下屋を付し、漆喰塗りと海鼠壁の上部に黒漆喰の鉢巻を廻（まわ）す重厚なもの。東に建つ門とあわせて街道の景観を形成する。	建築物	産業3次	1
13	旧佐忠商店（冨谷宿）門		S前期		工作物	産業3次	1
14	季子（きし）家住宅主屋	秋田県横手市	M後期／S50頃改修	旧増田町の吉野集落に建つ農家。主屋は寄棟（よせむね）造り金属板葺きで軒桁を三段に重ねた豪壮なつくり。三方に下屋を廻し、切妻玄関を張り出す。主屋に隣接する内蔵及び外蔵は、いずれも鞘（さや）に収まり、戸口の掛子（かけご）塗りの土扉や漆（うるし）塗りの鞘飾りは見応えがある。	建築物	住宅	1
15	季子家住宅内蔵		M後期／S44頃改修		建築物	住宅	2
16	季子家住宅外蔵		M後期／S44頃改修		建築物	住宅	2
17	料亭貞好（さだよし）	秋田県横手市	S26／S31増築、H29改修	数寄屋（すきや）風座敷の手摺りや小壁などの細部意匠に凝り、大工、左官ともに高い技量を示す。希少な木造三階建て料亭。	建築物	産業3次	3
18	旧加藤茶舗店蔵	秋田県横手市	T後期	土蔵造り二階建て切妻造りの屋根に下屋を付け、一階の間口いっぱいを開口とした開放的な構えの商家。	建築物	産業3次	1
19	鈴木屋利兵衛店蔵	福島県会津若松市	E末期／M43頃・S46改修	代々塗り物を扱う会津若松を代表する商家の一つ。土蔵造りの店蔵は江戸時代に遡（さかのぼ）り、黒漆喰で出桁（だしげた）の軒先まで塗り込めた重厚なつくり。背面に接続する主屋は内部の小屋組を塗り込めるなど防火意識の高さを見せる。	建築物	産業3次	2
20	鈴木屋利兵衛旧主屋		E末期／M後期改修		建築物	産業3次	2
21	関善吉薬局店蔵	福島県会津若松市	T4	若松城下西方に所在。土蔵造り二階建てで正面に下屋を付し、黒漆喰で出桁造りの軒先まで塗り込める重厚な外観をつくる商家。	建築物	産業3次	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
22	渡部(わたなべ)家住宅主屋	福島県双葉郡大熊町	M前期／S37頃改修	大熊町西方のやや内陸に位置する。渡部家は代々農家で馬産でも財を築いた。敷地北に建つ主屋は平屋建て入母屋(いりもや)造り。元茅(かや)葺きで、桟瓦葺きにした際に小屋組を改修。上手(かみて)に二列六室、下手(しもて)に板敷きをとる大規模なもの。規模の大きな馬小屋を北東に配し、板蔵の籾蔵を南西に建てる。中央に建つ土蔵は掛子塗りの開き戸の開口を持つ正面側に意匠を凝らす。表には薬医門及び左右の塀を建てる。福島第一原発事故の避難指示解除地区に所在し、東日本大震災に耐えた豪農の屋敷構えを残す。	建築物	住宅	1
23	渡部家住宅馬小屋		S前期／S37頃改修		建築物	住宅	1
24	渡部家住宅土蔵		M前期／S37頃改修		建築物	住宅	1
25	渡部家住宅籾蔵(もみぐら)		M前期		建築物	住宅	1
26	渡部家住宅薬医門(やくいもん)及び塀		M後期		工作物	住宅	1
27	旧岡崎家住宅隠居屋	栃木県足利市	S11／H9改修	足利市の中心部に建つ。隠居屋は和室二室に洋室を配した和洋を併置した、近代和風住宅の好例。大谷石を化粧とした石蔵とともに足利の織物産業の隆盛を伝える。	建築物	住宅	2
28	旧岡崎家住宅石蔵		S5		建築物	住宅	1
29	旧山中家住宅主屋(民俗資料館夜明け前)	栃木県下野市	E末期／H7移築、H29度改修	平屋建て寄棟造りの直屋(すごや)。広い土間に床上部を六間取りとした大規模な主屋で、市内に残る近世に遡る農家建築として貴重。	建築物	住宅	2
30	旧木幡(きばた)小学校校舎	栃木県芳賀郡茂木町	S9	長大な平面を持ち、北に片廊下を通し、南に教室六室が並ぶ。腰折破風(こしおれはふ)のハーフチンバーの玄関が印象的な木造平屋建ての小学校校舎。	建築物	学校	1
31	旧太子駅ホッパー棟	群馬県吾妻郡中之条町	S19／S42改修	鉱山資源を鉄道に積載するホッパー棟で、延長九六メートルの鉄筋コンクリートの柱梁からなる。旧群馬鉄山に関連する唯一の建築遺構。	工作物	交通	3
32	田中家長屋	埼玉県比企郡小川町	M前期	二階建て切妻造りの五軒長屋で道なりに屈曲した平面をもつ。小川町の歴史的景観に寄与する。	建築物	住宅	1
33	旧壺春堂醫院(こしゅんどういいん)主屋	埼玉県秩父郡皆野町	E末期／M初期増改築	俳人の金子兜太(とうた)の父で俳人・医師の金子元春(伊昔紅(いせきこう))の住宅兼医院。主屋は切妻造りで両妻だけに土台を使用し、小屋を折置(おりおき)とするなど古式を示す。土蔵とともに地域の景観に寄与。	建築物	文化福祉	1
34	旧壺春堂醫院土蔵		S9／S38移築		建築物	文化福祉	1
35	旧佐倉市立志津小学校青菅(あおすげ)分校校舎	千葉県佐倉市	S30	切妻造り桟瓦葺きで外壁を下見板(したみいた)張りとする。わずか二室の教室を持つ戦後建築の校舎ながら、戦前からの木造校舎の意匠を引き継ぐ。	建築物	学校	1
36	旧八丈支庁庁舎新館(八丈島歴史民俗資料館新館)	東京都八丈島八丈町	S18	既登録の本館と接続してL字形の平面をなし、下見板張りの洋風意匠をとる。八丈島の近代化を支えた戦前に遡る木造庁舎。	建築物	官公庁舎	1
37	旧川喜多(かわきた)家別邸(石島家住宅)主屋	神奈川県鎌倉市	S17頃／H6改修	実業家・川喜多長政の別邸。木造二階建てで、白い外観に、半円アーチの開口を持つ玄関などを備えた瀟洒(しょうしゃ)な意匠を持つ。	建築物	住宅	2
38	湯浅物産館	神奈川県鎌倉市	S11	鎌倉の若宮大路に建つ看板建築の商店。スクラッチタイル貼りの外壁に六連の半円アーチ窓を配して意匠を凝らす。	建築物	産業3次	1
39	旧豊島(としま)家住宅主屋	神奈川県小田原市	S16	主屋は入母屋の妻を両脇に掲げて格式を高め、端正な座敷等を有する上質な近代和風住宅。通りに面した門及び塀とともに小田原の旧城下町の武家地の様相を現在に伝える。	建築物	住宅	2
40	旧豊島家住宅門及び塀		S16		工作物	住宅	1
41	旧金子堅太郎葉山別邸恩賜松荘(おんしまつそう)	神奈川県三浦郡葉山町	T11頃／S30増改築、H19改修	政治家、学者の金子堅太郎の別邸。葉山御用邸に近く、海に面した景勝地に建つ。恩賜松荘は座敷などに銘木を使い細部まで意匠を凝らす。東に建つ米寿荘とともに葉山の別邸の歴史を物語る。	建築物	住宅	2
42	旧金子堅太郎葉山別邸米寿荘	神奈川県三浦郡葉山町	S15頃／S25頃増築、H18改修		建築物	住宅	2
43	旧片桐家住宅主屋	新潟県新潟市	M35	新潟市の中心部に位置する商家。主屋は角地に建ち、正面はガラス戸を建てミセとする。主屋背面側に建つ土蔵とともに通りの景観を形成する。	建築物	産業3次	1
44	旧片桐家住宅土蔵		M前期		建築物	産業3次	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
45	旧機那(きな)サフラン酒製造本舗主屋	新潟県長岡市	M中期／T2増築	サフラン酒の醸造施設。通りに東面して石垣を築き、北寄りに開けた門から正面に主屋を構える。主屋南に衣装蔵、離れ座敷、北に調整蔵、西の背面側に醸造蔵、道具蔵などを建て並べ、それぞれ土間や渡り廊下などで接続する。主屋は表に二列六室、裏に座敷及び三室を有する広大なもので、重厚な切妻造り玄関にサフラン酒の看板を掲げる。衣装蔵は正面妻の破風にサフランの花弁、開口部の扉に龍などの動物を色鮮やかな鏝絵(こてえ)で飾る。離れ座敷は二階建て入母屋造りで三方に下屋庇を廻し、唐破風(からはふ)玄関を付ける。二階のたちが高く、全面をガラス戸で開放とした豪壮なつくり。醸造蔵、調整蔵など二階建て土蔵造りの醸造関連の施設とともに、広大な敷地内には一号蔵、米蔵、シチレン蔵などの土蔵を点在させ、一体となって屋敷構えを形成する。	建築物	産業2次	1
46	旧機那サフラン酒製造本舗離れ座敷		S6		建築物	産業2次	1
47	旧機那サフラン酒製造本舗衣装蔵(いしょうぐら)		T5		建築物	産業2次	3
48	旧機那サフラン酒製造本舗調整蔵		T15		建築物	産業2次	1
49	旧機那サフラン酒製造本舗醸造蔵		T9		建築物	産業2次	1
50	旧機那サフラン酒製造本舗道具蔵		T7		建築物	産業2次	1
51	旧機那サフラン酒製造本舗一号倉		M中期／T15移築		建築物	産業2次	1
52	旧機那サフラン酒製造本舗米蔵		S前期／R2改修		建築物	産業2次	1
53	旧機那サフラン酒製造本舗シチレン蔵		T前期		建築物	産業2次	1
54	旧機那サフラン酒製造本舗石垣		M後期／T11改修		工作物	産業2次	1
55	大田切橋梁(おおたぎりきょうりょう)	新潟県妙高市	M20	太田切川を横断する鉄道橋。単アーチ橋でアーチ部を煉瓦(れんが)積み、側壁等をブラフ積み風とする。我が国の鉄道創業時代の技術水準を示す。	土木	交通	2
56	新日本電工株式会社妙高工場赤煉瓦建屋	新潟県妙高市	T7	大規模な煉瓦造りの元カーバイト工場。関川水系の電源開発で発展した電気化学工業の歴史を物語る。	建築物	産業2次	1
57	浄福寺本堂	新潟県上越市	S2	防火を意図した鉄筋コンクリート造の真宗(しんしゅう)寺院本堂。向拝(ごはい)両脇に建屋(たてや)を張り出す独特の外観とするが、平面などは伝統的な形式を踏襲する。	建築物	宗教	2
58	旧北陸鉄道石川線加賀一の宮駅駅舎	石川県白山市	S15頃／R元移築	唐破風玄関を付け、社寺建築の細部意匠を取り入れるなど、白山比咩(しらやまひめ)神社の門前駅として和風を意識した駅舎。	建築物	交通	1
59	旧浅井薬店(小澤金物店)店舗兼主屋	福井県越前市	S6	武生(たけふ)の中心部に位置。正面の出入り口脇にショーウィンドウを構えた当時の流行を取り入れた商店。	建築物	産業3次	1
60	旧大木道具店店舗兼主屋	福井県坂井市	S前期／H30改修	街路の角地に建つ木造二階建ての商店。ショーウインドウを設け、二階に上げ下げ窓を並べた建ちの高い外観をもつ。敷地の西端に建つ土蔵とともに町並のアクセントとなる。	建築物	産業3次	1
61	旧大木道具店土蔵		S前期		建築物	産業3次	1
62	旧堀田古城園主屋	山梨県甲府市	S8	甲府市の北部、国指定史跡の武田氏館跡(たけだしやかたあと)の指定地内に所在する。元料亭旅館で現在は史跡のガイダンス施設として活用。主屋は平屋建て寄棟造りで、庭に面してガラス戸を建て、たちが高く、開放的な外観をつくる近代和風の好例。奥に北離れ、南離れ、茶室を並べ、北離れ、南離れは同規模同形式の六畳大座敷を主体とした独立建物。茶室は平面を菱形とした特異な形式で数寄屋趣味が横溢(おういつ)する。敷地北辺の景観を形成する長屋、かつての表門である木戸門とともに一体として保存を図る。	建築物	産業3次	1
63	旧堀田古城園北離れ		S8／H29改修		建築物	産業3次	1
64	旧堀田古城園南離れ		S8		建築物	産業3次	1
65	旧堀田古城園茶室		S8／H29改修		建築物	産業3次	2
66	旧堀田古城園長屋		S8／H29改修		建築物	産業3次	1
67	旧堀田古城園木戸門(きどもん)		S8		工作物	産業3次	1
68	上田聖ミカエル及諸天使教会堂	長野県上田市	S7	入母屋造り妻入りの正面に入母屋造りの玄関を付し、角柱で欄間(らんま)付きの三廊式の会堂をつくる。伝統建築の要素を駆使した近代和風の教会堂。	建築物	宗教	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
69	小泉家住宅店舗兼主屋	長野県上田市	M前期／H28改修	旧上田城下にある染物業などを営んだ商家。二階建て切妻造りで正面に下屋を付し、一、二階に建てた繊細な格子が外観を特徴付ける。	建築物	産業2次	1
70	旧青木家住宅（エグゼクス・ガーデン）表門	岐阜県岐阜市	M2	加納城廃城に伴い城門を移築したとの伝承を持つ一間薬医門。切妻造り桟瓦葺きで、見付け幅の広い門柱など木太く簡明な構造を持つ。	工作物	住宅	2
71	市原家住宅主屋	岐阜県岐阜市	M16／T5増築	黒野城跡北西部に位置。主屋は表を接客用、背面を内向き用に使い分け、上座敷を別棟で接続する。長屋門は代官屋敷門を移築したと伝え地元の名士宅の表構えをつくる。	建築物	住宅	1
72	市原家住宅長屋門		M6／H30改修		建築物	住宅	1
73	後藤家住宅主屋	岐阜県岐阜市	M28	郡上（ぐじょう）街道に東面して建つ。後藤家は近世は酒造業を営み、明治期には政財界で活躍した。主屋は切妻造りで四周に下屋を廻す。床上は二列六室で、続き間座敷は欄間や金具等に意匠を凝らす。主屋西の離れは網代（あじろ）と市松（いちまつ）にした障子などに数寄屋風の意匠を見せる。主屋南には漆喰塗りの二階建て土蔵が建つ。主屋南方は、薬医門形式の門を挟んで下見板張りに上げ下げ窓を開けた洋風意匠の旧郵便局舎が続き、南端の地蔵覆屋とともに街道沿いに良好な景観をつくる。	建築物	住宅	1
74	後藤家住宅離れ		T前期／S45移築		建築物	住宅	1
75	後藤家住宅旧郵便局舎		S12		建築物	官公庁舎	1
76	後藤家住宅土蔵		E末期		建築物	住宅	1
77	後藤家住宅門		S12		工作物	住宅	1
78	後藤家住宅地蔵覆屋		M初期／S40移築		建築物	住宅	1
79	旧桜井家住宅主屋（島田市博物館分館）	静岡県島田市	M32／S40代改修、H12改修	島田市の中心部に位置。土間沿いに二列七室を配し、上手と手前に座敷棟を接続する。地域の豪邸として良好な景観を創出する。	建築物	住宅	1
80	徳雲寺本堂	愛知県西尾市	M16	布施行者で知られる尼僧（にそう）颯田本真（さったほんしん）の開いた浄土宗寺院。本堂は奥行の深い寄棟造り妻入りの堂で、大きな外陣が念仏道場の趣を伝える。寄進者による弁財天を祀（まつ）る弁天堂とともに保存を図る。	建築物	宗教	1
81	徳雲寺弁天堂		T7		建築物	宗教	1
82	明神樋門（ひもん）	愛知県大府市	M34	尾張三河の国境をなす境川に築かれた樋門。それぞれ石造二枚厚の半円形二連アーチと単アーチの通水部の上に、人造石工法で築いた壁体を重ねる。服部長七（はっとりちょうしち）の開発にかかる貴重な人造石遺構。	土木	治山治水	3
83	明神川逆水樋門	愛知県大府市	T5		土木	治山治水	3
84	糀屋太郎兵衛商店店舗兼主屋	三重県松阪市	M26頃	松坂城東方にある糀製造販売を営む商家。主屋は二階建て切妻造りで正面に下屋、両端に袖壁（そでかべ）を付す。一階に出格子、二階に出窓と虫籠窓（むしこまど）を並べる。道具蔵、奥蔵及び米蔵は土蔵造り二階建て。切妻造りで本瓦葺きとし、外壁は漆喰塗りに鉢巻をまわす本格的なもの。全体を漆喰で塗り込めた糀製造用の糀室とともに良好な景観を形成する。	建築物	産業2次	1
85	糀屋太郎兵衛商店道具蔵		安政2(1855)／M26頃増築		建築物	産業2次	1
86	糀屋太郎兵衛商店奥蔵及び米蔵		M26		建築物	産業2次	1
87	糀屋太郎兵衛商店糀室		M26頃		建築物	産業2次	3
88	伊賀鉄道上野市駅舎	三重県伊賀市	T6	伊賀鉄道は、JR伊賀上野駅と近鉄伊賀神戸駅を結ぶ電気鉄道で、大正五年に伊賀軌道として開業。上野市駅舎は三階建ての駅舎で洋風の腰折屋根を十字方向に重ねた特徴的な外観を持つ。煉瓦造りアーチ橋の桑町跨線橋や小田拱橋、花崗岩（かこうがん）の切石を並べた特異な形式を持つ小田第二暗渠とともに開通当時からの現役鉄道施設として保存を図る。	建築物	交通	1
89	伊賀鉄道桑町跨線橋		T11		土木	交通	1
90	伊賀鉄道小田（おた）第二暗渠（あんきょ）		T5		土木	交通	3
91	伊賀鉄道小田拱橋（こうきょう）		T5		土木	交通	1
92	中川家住宅能舞台	滋賀県長浜市	S6／S39増築	切妻造りの本屋の四周に下屋を廻し、本舞台に地謡座（じうたいざ）、橋掛、見所を備えた、能楽師宅に所在する本格的な近代能舞台。関連道具などを所蔵した土蔵とともに地域の景観を形成する。	建築物	文化福祉	2
93	中川家住宅土蔵		M前期		建築物	文化福祉	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
94	松樹館(しょうじゅかん)主屋	滋賀県東近江市	文化11(1814)／H27改修	五個荘(ごかしょう)に所在する、二千平方メートルにおよぶ広大な敷地に建つ近江商人松居久右衛門の旧宅。前面道路沿いの水路にカワト、表門が建ち、南正面に主屋、西に北蔵、米蔵、新蔵、南に新寮、水屋、東に南に向かって新建、廊下座敷と南蔵、文庫蔵が並ぶ。敷地の南西隅に長屋が建つ。江戸後期に遡る主屋は、床上を食い違い四間取りとし、小屋は扠首組(さすぐみ)で桁行に二段の貫を通す希少な例。新建は久邇宮(くにのみや)家の御成りを受けて整備したと伝わるジョウダンノマを備える。南に接続する廊下座敷は八畳の座敷。新寮は二面に等分した二段の天井を張る。水屋は花崗岩切石を敷き詰めた土間に流しや竈(かまど)を配する。廊下座敷に接続する文庫蔵、南土蔵、水屋に接続する北蔵、新蔵、米蔵の土蔵五棟はいずれも二階建て切妻造り桟瓦葺きで、漆喰塗り仕上げ、漆喰塗りの両開き土戸の戸前を建てる本格的なつくり。なかでも文庫蔵や新蔵などは内部を丁寧に製材した上質な仕上げとする。一連の建物は勝元鈍穴(かつもとどんけつ)の作庭になる広大な庭園と一体となって良好な景観を形成する。	建築物	住宅	1
95	松樹館新建(しんだち)		M6／T前期改修		建築物	住宅	2
96	松樹館新寮		S8		建築物	住宅	1
97	松樹館水屋		M前期		建築物	住宅	1
98	松樹館廊下座敷		T前期		建築物	住宅	1
99	松樹館文庫蔵		文政12(1829)		建築物	住宅	1
100	松樹館南蔵		E後期		建築物	住宅	1
101	松樹館北蔵		寛政12(1800)／E末期改修		建築物	住宅	1
102	松樹館新蔵		慶応元(1865)		建築物	住宅	1
103	松樹館米蔵		万延元(1860)		建築物	住宅	1
104	松樹館長屋		S前期		建築物	住宅	1
105	松樹館表門及び塀		T7		工作物	住宅	1
106	松樹館カワト		T前期		工作物	住宅	1
107	太田喜二郎(おおたきじろう)家住宅主屋兼アトリエ	京都府京都市	T13／S6増築	洋画家・太田喜二郎のアトリエ付き住宅。主体部は藤井厚二(ふじいこうじ)設計。造り付け家具や幾何学(きかがく)的な意匠に藤井の作風が看取される。	建築物	住宅	2
108	川端彌之助(かわばたやのすけ)家住宅主屋兼アトリエ	京都府京都市	T14	洋画家・川端彌之助の住宅。切妻造りの大屋根が外観の特徴をなし、北半に高窓を開け吹抜の画室としたアトリエ付き住宅の好例を示す。	建築物	住宅	2
109	光華女子学園旧正門及び石垣	京都府京都市	S16頃	西京極に位置。仏教精神に基づく女子教育を志した東本願寺の大谷知子が開学。特異な形状の笠石を持つ門柱の正門両脇に上部を生垣とした石垣が伸びる。通用門及び石垣とともに地域の景観を形成。	工作物	学校	1
110	光華女子学園旧通用門及び石垣		S16頃		工作物	学校	1
111	日の出湯	京都府舞鶴市	T6／S29改修	切妻造り平入りで、中央に番台を構え南北に男女別出入り口を設けるほかは、周囲の町並景観に溶け込む町家風の銭湯建築。	建築物	文化福祉	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
112	出雲大神宮本殿中門及び祝詞舎(のりとしゃ)	京都府亀岡市	S9	亀岡盆地を流れる桂川の東に位置。本殿は重要文化財。石鳥居から北に拝殿、中門、祝詞舎、本殿が並び南北に中心軸をつくる。四脚門(しきゃくもん)形式の中門に吹放しの祝詞舎が接続し、復古的細部を用いた礼拝施設をつくる。中門両脇の廻廊及び北に延びる透塀は、角柱に長押を廻らし本殿の神域を囲繞する。境内中枢をしめる拝殿は三間四方の全面を開放とした軽快優美な姿を示す。廻廊の東西には座敷付きの神饌所、元神饌所で移築された奏楽舎が建つ。石鳥居西の社務所は座敷列を雁行(がんこう)に配置して変化をつけた外観を持ち、蟇股(かえるまた)に菊花紋をあしらうなど気品を見せる。その他、土蔵造りの祭器庫、吹放しの手水舎を石鳥居まわりに配し、近世から近代にかけて整備された良好な社叢(しゃそう)景観をつくる。東方の山中に建ち、本殿に倣った一間社流(いっけんしゃながれ)造りの上之社本殿、境内から一〇〇メートルほど西方にある一間社流造りで戦前復古調社殿の摂社黒太夫社とあわせて保存をはかる。	建築物	宗教	1
113	出雲大神宮本殿廻廊(かいろう)及び透塀(すきべい)		廻廊 S10、透塀　M26		建築物	宗教	1
114	出雲大神宮拝殿		M11		建築物	宗教	1
115	出雲大神宮神饌所(しんせんしょ)		M41		建築物	宗教	1
116	出雲大神宮奏楽舎		M14／M41移築		建築物	宗教	1
117	出雲大神宮社務所		S6		建築物	宗教	1
118	出雲大神宮祭器庫		M18／T7移築		建築物	宗教	1
119	出雲大神宮手水舎		M18		工作物	宗教	1
120	出雲大神宮石鳥居		享保3(1718)		工作物	宗教	1
121	出雲大神宮制札(せいさつ)		M6		工作物	宗教	1
122	出雲大神宮上之社(かみのやしろ)本殿		文化10(1813)		建築物	宗教	2
123	出雲大神宮摂社黒太夫社(くろだゆうしゃ)		S13		建築物	宗教	2
124	久(ひさ)金属工業事務所	大阪府大阪市	S12	西成の木津川河口近辺に所在する金属工場。通りに北面して西から事務所、正門、旧倉庫、技術室が並ぶ。事務所は木造二階建てで外壁をタイル貼りとし、引違い窓を並べて工場の表構えをつくる。技術室は当地移転時の事務室で、南に旧社長室、品質管理室が隣接する。旧社長室はスクラッチタイル貼りで、軒にスペイン瓦を廻した瀟洒な外観を持ち、品質管理室は半切妻(はんきりづま)造り屋根に下見板張りとする。工場の主要施設である旧第一工場は敷地南東に位置し、切妻屋根に越(こし)屋根を掲げた大規模な木造工場。敷地中央の築山脇には、元防空壕との伝承がある便所を配する。門柱頂部に楕円形の庇を載せた特異な意匠を持つ正門は、旧倉庫や東脇の守衛室とともに事務所などと一体となって通りの景観を形成する。	建築物	産業2次	1
125	久金属工業旧社長室		S12頃／R元改修		建築物	産業2次	1
126	久金属工業品質管理室		S12頃／R元改修		建築物	産業2次	1
127	久金属工業技術室		S9		建築物	産業2次	1
128	久金属工業守衛室		S12頃		建築物	産業2次	1
129	久金属工業旧第一工場		S9		建築物	産業2次	1
130	久金属工業旧倉庫		S9頃／S12頃改修		建築物	産業2次	1
131	久金属工業旧防空壕		S9頃／S42改修		建築物	産業2次	1
132	久金属工業正門		S12頃		工作物	産業2次	1
133	山野家住宅主屋及び塀	大阪府大阪市	T7頃／S8改修	通りに面して塀及び玄関を設け、前庭を介して主屋を建てる。大阪の市街地に残る、いわゆる大塀造りの町家として貴重。	建築物	住宅	1
134	薬樹山延命寺宝物館	大阪府河内長野市	S2	寺院境内南の高台に建つ。二階建て寄棟造りで四周に下屋を廻し正面に切妻屋根を付す。城郭の櫓を思わせる重厚なつくりの宝物館。	建築物	宗教	2
135	建水分(たけみくまり)神社摂社南木(なぎ)神社本殿	大阪府南河内郡千早赤阪村	S13／H16・同29改修	千早赤阪に所在する古社で本殿は重要文化財。摂社南木神社は楠木正成を祀る。本殿は一間社春日(いっけんしゃかすが)造りで端正なつくりの近代社殿。本殿前に建つ拝殿は向拝中央間を一段高くして向唐破風(むこうからはふ)屋根を付し、背面中央に唐破風屋根の幣殿が接続する。神域を囲む築地塀及び境内下段の宝庫とともに社叢の景観を形成する。	建築物	宗教	2
136	建水分神社摂社南木神社拝殿及び幣殿(へいでん)		S15／H16改修		建築物	宗教	2
137	建水分神社摂社南木神社築地塀(ついじべい)		S13		工作物	宗教	1
138	建水分神社宝庫		T9頃		建築物	宗教	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
139	今村家住宅陶々菴(とうとうあん)	兵庫県丹波篠山市	M38／M41・S14移築	篠山城北西にある元製陶工房。陶々菴は切妻造りで四周に下屋を廻し漆喰で軒先まで塗り込める。軒先まで塗り込めた土蔵とともに旧城下の町家の様相を良く示す。一方、店舗は五角形平面の平屋に、L字形入母屋造りの二階を載せる特異な外観で町並に変化を与える。	建築物	産業2次	1
140	今村家住宅貸店舗		S8／H21改修		建築物	産業3次	1
141	今村家住宅土蔵		M38／M41・S14移築		建築物	産業2次	1
142	旧加太砲台弾廠(だんしょう)	和歌山県和歌山市	M後期	大阪湾防衛のため紀淡(きたん)海峡を望む山上に築かれた砲台の遺構。弾廠は切妻造り桟瓦葺きで三室に仕切り、小屋組まで鉋(かんな)仕上げとした上質な造り。弾廠の南に建つ厠とともに要塞(ようさい)の実相を伝えて貴重である。	建築物	その他	2
143	旧加太砲台厠(かわや)		M後期		建築物	その他	3
144	旧制和歌山中学校図書館(桐蔭(とういん)高等学校同窓会館)	和歌山県和歌山市	S4／S53改修	太い円柱が水平庇を受ける玄関ポーチが印象的な旧制和歌山中学校図書館の閲覧室部分。丘陵斜面を利用したコンクリート製の運動場スタンドとともに旧制中学校の歴史を物語る。	建築物	学校	1
145	旧制和歌山中学校運動場スタンド(桐蔭高等学校運動場スタンド)		T11／S後期改修		工作物	学校	1
146	向井家住宅主屋	和歌山県和歌山市	万延元(1860)／H12改修	旧淡島街道に南面する葛城修験(しゅげん)に関わりの深い旧家。主屋は入母屋造り本瓦葺きで下屋を出桁で持ち出す。整形四間取りで表の一〇畳二室の正面は出格子とする。長押を打たず差物を用いた堅牢(けんろう)なつくり。主屋背後の土蔵は切妻造り本瓦葺きで漆喰仕上げ。腕木門(うでぎもん)形式の表門及び左右袖塀、袖塀と連続する塀が旧街道沿いの景観をつくる。	建築物	住宅	1
147	向井家住宅土蔵		E末期		建築物	住宅	1
148	向井家住宅表門及び袖塀		S前期		工作物	住宅	1
149	向井家住宅塀		S前期		工作物	住宅	1
150	山﨑家住宅主屋	和歌山県紀の川市	T6／H25改修	JR粉河(こかわ)駅北に敷地を構える。主屋は入母屋造りで入母屋造り玄関を突出させる。趣を異にした四組の続き間座敷のほか、二階八畳は傘天井で飾るなど、良材を駆使した近代和風住宅の好例。切妻造り本瓦葺きで鉢巻を漆喰塗りとした南蔵と、寄棟造り桟瓦葺きで鉢巻まで波形鉄板とした北蔵の二棟の蔵のほか、敷地四面を囲む煉瓦塀の塀が豪壮な屋敷構えを形成する。	建築物	住宅	1
151	山﨑家住宅南蔵		T後期		建築物	住宅	1
152	山﨑家住宅北蔵		T7		建築物	住宅	1
153	山﨑家住宅塀		T後期		工作物	住宅	1
154	旧都野津(つのづ)町役場(佐々木準三郎記念館)	島根県江津市	S12	スクラッチタイル貼りで大振りな柱形(はしらがた)を作るなど、地方に伝播する当世流行の日本趣味あるいはライト風の木造役場。	建築物	官公庁舎	1
155	藤代(ふじしろ)酒店店舗兼主屋	島根県江津市	M後期	明治末から酒造業を営んだ藤代家の住宅。主屋は切妻造り平入りでつし二階とし、石州赤瓦や二階窓脇の瓢箪(ひょうたん)鏝絵などに地域の町家の特徴をよく示す。土蔵や醸造蔵などの付属建物のほか、上質な床構えを持つ客殿などをあわせ持ち、都野津の酒造りの歴史を伝える。	建築物	産業2次	1
156	藤代酒店客殿		S初期		建築物	産業2次	1
157	藤代酒店土蔵		M後期		建築物	産業2次	1
158	藤代酒店旧酒蔵(酒蔵館)		M後期／H14・同28改修		建築物	産業2次	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
159	溝手家住宅主屋	岡山県都窪郡早島町	E中期／弘化2(1845)頃・万延元(1860)増築	一七世紀から村役を務めた豪農の住宅。敷地中央に主屋を建て、東の前庭を囲んで南に新座敷、東に長屋門が建つ。主屋北にはビリヤード場、一号蔵、北西に三号蔵を建てるほか、二〇六〇坪におよぶ広大な敷地には倉庫、屏風蔵、漬物蔵、二号蔵を点在させる。主屋は江戸中期に遡るとされ、入母屋造り茅葺きに入母屋造り錏(しころ)葺きの玄関を付す豪壮な正面構えで、中庭を介して西には入母屋造り桟瓦葺きの二階建て居宅を一体として建てる膨大なもの。新座敷は客用離れ座敷で四畳半台目(だいめ)の茶室や八畳座敷が続き、良質な数寄屋普請が前庭の点景となる。各土蔵は腰と四隅を海鼠壁とする、岡山県南部地方特有の意匠。なかでも一号蔵は切込接(きりこみは)ぎの石積み上に建つ丁寧な仕事。ビリヤード場は和風の外観ながら、内部はクロス貼りの壁に漆喰天井を張る本格的な洋風の設えを持つ。江戸中期に遡る入母屋造り本瓦葺きの長屋門とともに、近世から近代にかけて整備された豪農の壮大な屋敷構えを良く残している。	建築物	住宅	1
160	溝手家住宅新座敷		T10		建築物	住宅	1
161	溝手家住宅ビリヤード場		S11		建築物	住宅	2
162	溝手家住宅一号蔵		弘化2(1845)		建築物	住宅	1
163	溝手家住宅二号蔵		M37		建築物	住宅	1
164	溝手家住宅三号蔵		E中期／弘化2(1845)頃増築、M42改修		建築物	住宅	1
165	溝手家住宅屏風蔵(びょうぶぐら)		慶応2(1866)		建築物	住宅	1
166	溝手家住宅倉庫		E中期／S40代改修		建築物	住宅	1
167	溝手家住宅漬物小屋		T10頃		建築物	住宅	1
168	溝手家住宅長屋門(ながやもん)		E中期		建築物	住宅	1
169	眞田(さなだ)家住宅主屋	広島県三原市	T前期／S38・H14改修	眞田家は代々商家で近代以降は畳表や薬種業を営んだ。主屋は二階建て切妻造りで入母屋造り玄関を付す。床上部は東・南面に縁を廻して庭を臨む。主屋南の奥座敷の東棟の大広間は床、東・北に床脇(とこわき)を矩(かね)折れに配し、南に付書院(つけしょいん)を備えるなど意匠を凝らした豪奢な構えを持つ。敷地には、和様折衷の客間や、茶室など上質な接客空間を配し、山陽道に面して土蔵や表門を並べる。地域を代表する大規模な商家。	建築物	住宅	1
170	眞田家住宅奥座敷		S3／S38増築		建築物	住宅	1
171	眞田家住宅客間		S3		建築物	住宅	1
172	眞田家住宅茶室		S3		建築物	住宅	1
173	眞田家住宅土蔵		T前期／S3増築		建築物	住宅	1
174	眞田家住宅表門		S3／H14移築		工作物	住宅	2
175	酔心山根本店事務所	広島県三原市	M35／S5増築・H18移築	事務所は酒造業を営む長大な間口持つ町家で二階建て切妻造り本瓦葺き。一階に格子を建て二階に虫籠窓を開け、黒漆喰塗りで重厚に仕上げる。西脇に建つ土蔵とともに旧山陽道沿いの景観を形成する。	建築物	産業2次	1
176	酔心山根本店土蔵		S5／H18移築		建築物	産業2次	1
177	太田家住宅主屋	広島県東広島市	M38頃／S4改修	旧西国街道に面する大規模町家。主屋は二階建て入母屋造り赤色桟瓦葺きで正面に下屋を通し、中央を平格子、西を出格子とし、二階は黒タイル貼りの重厚な外観とする。敷地北端の離れの座敷は床の左右に床脇と書院を造り、良材を用いて端正な意匠でまとめる。主屋と離れの間に建つ茶室は六畳と四畳半茶室からなり数寄屋意匠をとる。敷地東に建つ南土蔵、北土蔵はいずれも二階建て切妻造り桟瓦葺き。薬医門形式の門及び左右塀は、主屋とともに町並に良好な景観を形成する。	建築物	産業3次	1
178	太田家住宅茶室棟		S前期		建築物	産業3次	1
179	太田家住宅離れ		S前期		建築物	産業3次	1
180	太田家住宅南土蔵		S前期		建築物	産業3次	1
181	太田家住宅北土蔵		M後期／S前期移築		建築物	産業3次	1
182	太田家住宅門及び塀		S前期		工作物	産業3次	1
183	岡田家住宅主屋	広島県東広島市	S前期	市中心部にある酒問屋を営む商家。主屋は入母屋造り妻入りで黒タイル貼りの二階は両端に袖卯建(そでうだつ)を掲げる。南脇に建つ漆喰塗りの土蔵とともに旧西国街道の歴史的景観を形成する。	建築物	産業3次	1
184	岡田家住宅土蔵		S前期		建築物	産業3次	1
185	世界平和パゴダ	福岡県北九州市	S33	戦没者慰霊と日緬(にちめん)親善のため建築されたミャンマー式仏塔。鉄筋コンクリート造石張りで上部を金色タイルで飾る。類稀な遺構。	建築物	宗教	3

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別		基準
186	吉村家住宅主屋	福岡県福岡市	T14	福岡城の元武家地に位置。主屋は吉村家七代目の隠居屋として建築。二階建て入母屋造りで四周に下屋を廻し豪壮に見せる。内部は一〇畳座敷の西・東に室を突出させ複雑な屋根を架ける。便所・風呂棟や旧納屋、井戸屋形などの付属建物を独立して建てる。庭園と一体となって旧武家地の様相を伝える。	建築物	住宅	1
187	吉村家住宅旧納屋		M中期／S20頃・同25頃改修		建築物	住宅	1
188	吉村家住宅便所・風呂棟		T14頃		建築物	住宅	1
189	吉村家住宅井戸屋形		T14頃		工作物	住宅	1
190	古賀家住宅主屋	福岡県大牟田市	S28	大牟田市の中心街に位置。応接棟、洋間棟、離れ棟を別棟で雁行して配置する和洋を併置した戦後住宅の好例。	建築物	住宅	1
191	久留米大学本館	福岡県久留米市	S4／S58改修	旧制九州医学専門学校の本館として久留米城の東に建築。建築家・松田昌平（まつだしょうへい）によるロマネスク様式を基調とした格調高い大学本館。	建築物	学校	2
192	吉原家住宅主屋及び角座敷（つのざしき）	福岡県大川市	主屋 E後期、角座敷天保9(1838)／S中期以前・同63・H6改修	大川市小保の旧街道沿いに建つ。主屋は江戸後期に遡り、二階建て、切妻造り桟瓦葺き妻入りで四周に庇を付し、南側に角座敷を建てる。大壁造り白漆喰の重厚な外観を持ち、煉瓦塀とあわせて通りの景観をつくる。	建築物	産業2次	1
193	吉原家住宅煉瓦塀		S前期		工作物	産業2次	1
194	永井家住宅店舗兼主屋	佐賀県唐津市	E後期／S前期増築、同中期・H8・同19改修	切妻造り平入り桟瓦葺きで正面に大振りな持送（もちおくり）付きの腕木庇を付す。港町呼子で江戸後期に遡る貴重な町家。	建築物	産業3次	1
195	出島橋	長崎県長崎市	M23／M43移設、S26改修	出島東端に架かるプラットトラス橋。アイバーを用いたピン結合トラスに明治期米国系橋梁の特徴を示す。わが国現存最古の供用下の鉄製道路橋。	土木	交通	1
196	銀水	長崎県島原市	T前期	島原名菓かんざらしの店舗。二階建て桟瓦葺きで玄関正面の水溜に湧水を引いてミセとする。湧水の歴史的風致を伝える。	建築物	産業3次	1

注

建設年代：Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。

種別：土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。

基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。